

コンサルコース受講者達成率全国4位

兵庫県代協が第8期総会開く

兵庫県代協(鈴木美恵子会長)は5月28日午後2時から神戸市中央区の兵庫県民会館で、第8期定時社員総会を開催。鈴木会長が「いよいよ来年改正業法が施行されます。本日は栗山氏を招き改正業法に関するお話をさせていただきます。ぜひ勉強していただき」と挨拶。

総会では、①平成26年度事業報告、収支決算報告、監査報告、②平成27年度事業計画書、収支予算書など4つの議案について審議し、可決承認された。会員数は267名(26年度末)。損害保険大学課程「コンサルテイングコース」の受講が目標20名に対し、44名の申込みがあり、達成率220%で全国4位となった。

図していると説明。専属代理店の価値と強みについて「時代の流れやライフスタイルに合わせて保険が変わる。だからそれを用意するのか。お客様に寄り添って必要とするものを提供できる地域の代理店の役割は専属でも十分やっていける」と述べた。さらに比較販売を行う乗合代理店については「マーケティングや保険商品、自社の強みなどを考慮し、しっかりとした経営戦略をたて、段階的に進めながら将来的には取り扱う全商品を比較販売できるようにするの」と一つの方法ではないか」と語った。最後に「業法改正によりいきなり変わるものではないので、一歩ずつ先んじて代理店経営をすることが大事」と結んだ。



挨拶する鈴木会長



講演する栗山氏

講演は、日本代協アドバイザー、丸紅セーフネス、情報提供義務により一人ひとりの保険募集人のレベルアップを図る。体制整備義務では代理店経営の高度化、経営責任の明確化を図ることを意

会員増強など三冠を達成 奈良県代協が27年度総会開催

奈良県代協(平尾武士会長)は6月5日午後1時半から奈良市の東京海上日動奈良支店2階会議室で平成27年度定時総会を開催した。

平尾会長は挨拶の中で、26年度は、会員数が目標を上回る134店に、国民年金基金新規加入者数(2名)と、損害保険大学課程「コンサルテイングコース」の受講者数(目標7名以上で10名)が目標を達成し三冠を達成したことを報告した。



挨拶する平尾会長

べ、日本代協と奈良県代協の活動報告を行った。ちなみに、日本代協近畿ブロックの京都、滋賀、奈良の3代協はいずれも三冠を達成しており、ブロック全体で三冠を達成したのは同ブロックが全国唯一である。

来賓として、財務省近畿財務局奈良財務事務所 理財課長・松井晴彦氏、損保協会近畿支部奈良損保会会長・齊木仁氏が挨拶。齊木氏は「お客様と

の信頼構築と収入安定のために募集体制の形成に取組み、経営基盤の構築と充実を図り、保険会社と連携しながらともに発展していきましょう」と述べた。

総会では、①平成26年度活動報告、同事業計画、監査報告、②平成27年度事業計画案、同予算案など3つの議案について審議し可決承認された。

セミナーでは、日本代協アドバイザー、丸紅セーフネス(株)常勤監査役の栗山泰史氏が、「保険業法改正の全体像、これから何が始まるのか」をテーマに講演した。